

グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科授業科目一覧 (2014 年度入学生用)

〈基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1	教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。	
	教養基礎演習 B	◎				1			
	英語表現科目	基礎英語 1A	◎				1	表現伝達科目は必修科目10単位に加えて、英語表現科目の選択科目4単位以上を含み、合計20単位以上を修得しなければならない。	
		基礎英語 1B	◎				1		
		基礎英語 2A	◎				1		
		基礎英語 2B	◎				1		
		基礎英語 3A	◎				1		
		基礎英語 3B	◎				1		
		基礎英語 4A	◎				1		
		基礎英語 4B	◎				1		
		応用英語 I-1A		○					1
		応用英語 I-1B		○					1
		応用英語 I-2A		○					1
		応用英語 I-2B		○					1
		応用英語 I-3A		○					1
		応用英語 I-3B		○					1
		応用英語 I-4	○						1
		応用英語 I-5		○					1
		応用英語 I-6A		○					1
		応用英語 I-6B		○					1
		応用英語 I-7A		○					1
		応用英語 I-7B		○					1
		応用英語 II-1A			○				1
		応用英語 II-1B			○				1
		応用英語 II-2A			○				1
		応用英語 II-2B			○				1
		応用英語 II-3A			○				1
		応用英語 II-3B			○				1
		応用英語 II-4A			○				1
		応用英語 II-4B			○				1
		応用英語 II-5A			○				1
		応用英語 II-5B			○				1
		応用英語 II-6			○				1
		応用英語 II-7A			○				1
		応用英語 II-7B			○				1
		応用英語 II-8A			○				1
		応用英語 II-8B			○				1
		ALPS (英語特別選抜クラス) I-1A			○				1
	ALPS (英語特別選抜クラス) I-1B			○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) I-2A			○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) I-2B			○			1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1A				○		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-1B				○		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2A				○		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) II-2B				○		1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1A					○	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス) III-1B					○	1		
ALPS (英語特別選抜クラス) III-2A					○	1			
ALPS (英語特別選抜クラス) III-2B					○	1			
初習外国語科目	フランス語 I A	○					1		
	フランス語 I B	○					1		
	フランス語 II A		○				1		
	フランス語 II B		○				1		
	中国語 I A	○					1		
	中国語 I B	○					1		
	中国語 II A		○				1		
	中国語 II B		○				1		
	ハンブル I A	○					1		
	ハンブル I B	○					1		
	ハンブル II A		○				1		
	ハンブル II B		○				1		
	日本語 I A 注1)	○					1		
	日本語 I B 注1)	○					1		
日本語 II A 注1)		○				1			
日本語 II B 注1)		○				1			
日本語 III A 注1)			○			1			
日本語 III B 注1)			○			1			
日本語 IV A 注1)				○		1			
日本語 IV B 注1)				○		1			
表現科目	日本語表現法 A		○				1		
	日本語表現法 B		○				1		
	日本語表現技法 A			○			2		
	日本語表現技法 B			○			2		
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1			
	情報処理基礎 B	◎				1			
	情報処理応用 A		○				1		
	情報処理応用 B		○				1		
	情報処理法 1(統計分析)			○			2		
	情報処理法 2(情報活用)			○			2		
	情報処理法 3(データベース)			○			2		
情報処理法 4(グラフィックデザイン)			○			2			
情報処理法 5(プログラミング)			○			2			

〈基本教育科目:教養基礎科目・キャリア教育科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学の世界	○					2	教養基礎科目は「人間理解」「芸術理解」「社会理解」「世界理解」「現代の探求」の3つ以上の分野で各4単位以上、合計20単位以上を修得しなければならない。
		心の理解	○					2	
		心の発達	○					2	
		宗教と人間	○					2	
		現代の倫理問題	○					2	
		人間のセクシュアリティ	○					2	
		身体とウェルネス	○					2	
		スポーツ1	○					1	
		スポーツ2	○					1	
		スポーツ3						2	
		スポーツと人間		○				2	
		キリスト教の人間観		○				2	
		東洋思想の人間観		○				2	
		生命科学と倫理				○		2	
	日本人の死生観				○		2		
	芸術理解	日本文学と人間	○					2	
		欧米文学と人間	○					2	
		音楽の世界	○					2	
		舞台芸術の世界	○					2	
		映画と現代	○					2	
		世界の古典文学						2	
		日本の美術		○				2	
		色彩とデザイン		○				2	
		ファッション文化史		○				2	
		日本の伝統文化				○		2	
		現代の日本文化				○		2	
		ヨーロッパの美術				○		2	
		ミュージアムの世界				○		2	
		建築と景観				○		2	
	社会理解	個人と社会	○					2	
		現代日本の法	○					2	
		政治のしくみ	○					2	
		経済のしくみ	○					2	
		社会思想と現代	○					2	
		経営と管理	○					2	
		組織と人間	○					2	
		近代日本の歩み	○					2	
		インターネットと社会	○					2	
		日本国憲法(基本的人権)				○		2	
		日本国憲法(国家のしくみ)				○		2	
日本の経済事情					○		2		
先端技術の世界					○		2		
マスメディアの世界					○		2		
政治倫理と行政問題				○		2			
世界理解	海外文化演習(アメリカ)	○					2		
	海外文化演習(イギリス)	○					2		
	海外文化演習(オーストラリア)	○					2		
	海外文化演習(カナダ)	○					2		
	海外文化演習(中国)	○					2		
	国際体験演習1	○					2		
	国際体験演習2	○					2		
	国際体験演習3	○					2		
	文化の多様性	○					2		
	現代の歴史(20世紀前半)	○					2		
	現代の歴史(20世紀後半)	○					2		
	核兵器と国際関係	○					2		
	異文化との出会い	○					2		
	アメリカの社会と文化	○					2		
ヨーロッパの社会と文化						2			
イギリスの社会と文化						2			
中国の社会と文化						2			
イスラムの社会と文化						2			
人間と自然の地理						2			
世界と若者						2			
国際NGOと国際貢献						2			
地球温暖化と環境破壊						2			
世界情勢と安全保障						2			
現代の探求	少子高齢化と日本社会	○					2		
	現代社会とボランティア	○					2		
	現代科学と人間						2		
	都市化と日本社会						2		
	ボランティア体験演習Ⅰ						2		
	ボランティア体験演習Ⅱ						2		
	格差問題の背景・影響と対応策						2		
	エネルギー・水・食料と資源政策						2		
	日本の国際化と外国人労働者						2		
	食の安全と食料政策						2		
	環境問題と企業経営						2		
	現代社会とジェンダー						2		
	日本の裁判						2		
	本郷の地誌と景観						2		
本郷の歴史と文学						2			
キャリア教育科目	キャリア開発Ⅰ-1	○					2	キャリア教育科目は4単位を修得しなければならない。但し、4単位を超えて修得した単位については、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
	キャリア開発Ⅰ-2	○					2		
	キャリア開発Ⅱ-1						2		
	キャリア開発Ⅱ-2						2		
	キャリア開発Ⅱ-3						2		
	キャリア開発Ⅱ-4: インターンシップ演習Ⅰ 注5)						1		
	キャリア開発Ⅲ-1						2		
	キャリア開発Ⅲ-2						2		
	キャリア開発Ⅲ-3: インターンシップ演習Ⅱ 注5)						1		
	キャリア開発Ⅳ-1						2		

注1) 「日本語Ⅰ～Ⅳ」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

注2) 「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3) 「映画と現代」は、2時限連続で講義を行う。

注4) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5) 「キャリア開発Ⅱ-4: インターンシップ演習Ⅰ」「キャリア開発Ⅲ-3: インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

<専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
専門基礎科目	ことばとコミュニケーション	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たして合計78単位以上を修得しなければならない。 ①専門基礎科目の「グローバル交流基礎演習」「アジア社会文化基礎演習」「国際関係基礎演習」「環境学基礎演習」「都市文化情報基礎演習」から4単位を修得しなければならない。 ②3・4年次において専門ゼミ科目8単位を修得しなければならない。		
	国際社会とコミュニケーション	○					2			
	国際関係入門	○							2	
	世界の中の日本	○							2	
	観光事情	○							2	
	情報メディア入門	○							2	
	社会科学入門	○							2	
	環境学入門	○							2	
	都市文化入門	○							2	
	アメリカの文化			○					2	
	アジアの文化			○					2	
	ヨーロッパの文化			○					2	
	移民と多文化			○					2	
	ガバナンス論			○					2	
	エコロジー入門			○					2	
	現代日本社会論			○					2	
	メディア・コミュニケーションと現代社会			○					2	
	グローバル交流基礎演習			○					2	
	アジア社会文化基礎演習			○					2	
	国際関係基礎演習			○					2	
	環境学基礎演習			○					2	
	都市文化情報基礎演習			○					2	
	専門教育科目	グローバルネットワーク論			○				2	③4年次において卒業論文・卒業制作8単位あるいは専門特別講義科目8単位を修得しなければならない。 ④基本教育科目で修得した46単位を超える単位については、8単位を上限に専門教育科目の単位とみなすことができる。 ⑤英語コミュニケーション学科、人間科学部、現代経営学部の専門教育科目を履修した場合、合わせて24単位までをグローバル・コミュニケーション学科の専門教育科目の単位とみなすことができる。
		多文化の理解			○				2	
		アメリカ研究入門			○				2	
		アジア研究入門			○				2	
ヨーロッパ研究入門				○			2			
アジアの経済				○			2			
アジアの産業				○			2			
国際関係史				○			2			
国際政治の基礎				○			2			
政治思想と国際関係				○			2			
国際環境論				○			2			
日本の環境問題				○			2			
資源と環境				○			2			
世界食料事情				○			2			
自然環境論 注6)				○			2			
マスメディア論				○			2			
ジャーナリズム論				○			2			
情報産業論				○			2			
メディアリテラシー				○			2			
ネットワーク社会論				○			2			
都市環境と暮らし				○			2			
都市の歴史				○			2			
都市の伝統教養				○			2			
都市風俗論				○			2			
先端文化論				○			2			
異文化交流論				○			2			
国際関係論					○		2			
国際貢献論					○		2			
日本とアメリカ					○		2			
日本とアジア					○		2			
日本とヨーロッパ					○		2			
アメリカ研究					○		2			
アジア研究					○		2			
ヨーロッパ研究					○		2			
映像メディア制作の世界				○		2				
ソフトウェア開発の世界				○		2				
出版と編集の世界				○		2				
報道とメディアの世界				○		2				
情報と社会				○		2				
外交政策論				○		2				
気候変動と国際的枠組み				○		2				
企業活動と環境				○		2				
環境政策				○		2				
生活と環境衛生				○		2				
エコツーリズム論 注6)				○		2				
都市の生活文化				○		2				
都市の映像文化				○		2				
近代都市文化論				○		2				
現代都市文化論				○		2				
都市文化創生論				○		2				

注6)「自然環境論」「エコツーリズム論」は、夏期の集中科目。

＜専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目・専門特別講義科目＞

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門展開科目	映画と社会		○				2	
	観光開発		○				2	
	世界遺産		○				2	
	ホテル業と観光		○				2	
	日本語教育法入門		○				2	
	生涯発達心理学		○				2	
	日本文学		○				2	
	社会教養入門		○				2	
	情報ネットワーク		○				2	
	ユニバーサルデザイン論		○				2	
	比較文化論入門				○		2	
	比較文化論				○		2	
	現代日本研究 1				○		2	
	現代日本研究 2				○		2	
	サービス産業 1				○		2	
	サービス産業 2				○		2	
	メディア文化論				○		2	
	情報倫理				○		2	
	日本語教育法 1				○		2	
	日本語教育法 2				○		2	
	日本語研究 1				○		2	
	日本語研究 2				○		2	
	日本語研究 3				○		2	
日本語研究 4				○		2		
日英語対照研究(音と語のしくみ)				○		2		
日英語対照研究(文法と意味)				○		2		
指導者論				○		2		
専門教育科目	現代都市文化ゼミ I				○		4	
	情報化社会ゼミ I				○		4	
	異文化交流ゼミ I				○		4	
	多文化理解ゼミ I				○		4	
	国際統治論ゼミ I				○		4	
	国際関係ゼミ I				○		4	
	アジア社会ゼミ I				○		4	
	アジア文化ゼミ I				○		4	
	地球環境ゼミ I				○		4	
	国際環境協力ゼミ I				○		4	
	現代都市文化ゼミ II					○	4	
	情報化社会ゼミ II					○	4	
	異文化交流ゼミ II					○	4	
	多文化理解ゼミ II					○	4	
	国際統治論ゼミ II					○	4	
	国際関係ゼミ II					○	4	
	アジア社会ゼミ II					○	4	
アジア文化ゼミ II					○	4		
地球環境ゼミ II					○	4		
国際環境協力ゼミ II					○	4		
卒業論文・卒業制作						8		
専門特別講義科目	現代の民族特講				○		2	
	国際協力特講				○		2	
	日本とアメリカ特講				○		2	
	日本とアジア特講				○		2	
	日本とヨーロッパ特講				○		2	
	映像制作特講				○		2	
	IT 産業特講				○		2	
	マスメディア特講				○		2	
	地球温暖化と環境保全特講				○		2	
	企業活動と環境特講				○		2	
	現代文化創生特講				○		2	
	現代都市文化論特講				○		2	
	比較文化論特講				○		2	
	現代日本研究特講				○		2	
	ヨーロッパ文化論特講				○		2	
	日本語教育法特講 1				○		2	
	日本語教育法特講 2				○		2	
日本語研究特講 1				○		2		
日本語研究特講 2				○		2		
指導者論特講				○		2		

※履修年次の ◎ は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は 124 単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が 2.0 以上なければならない。